



本校卒業生による海外大学進学に関する交流会開催のお知らせ（中1～高3対象）

グローバル通信109号で今年3月に卒業した生徒諸君の海外大学受験結果についてご報告しました。本校を2020年卒業の山田健人君、2021年卒業の双川凜生君は本校卒業後にアメリカの大学に進学し学業を続けています。この度、両君が一時帰国するに当たり本校在校生諸君に向けて交流会を企画してもらえらることとなりました。海外大学進学について直接話を聞ける又とない機会ですので、興味のある生徒諸君はぜひご参加下さい。

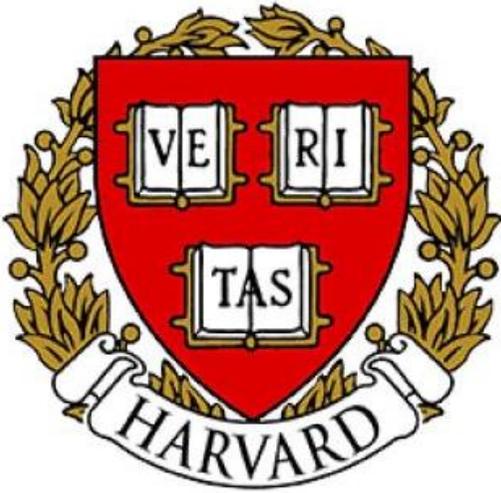
- ◇ タイトル：海外大進学を考える会 ～海外大進学の実情を知ろう!!～
- ◇ 日時：2022年6月4日（土）午後13時15分から15時15分ころまで
- ◇ 場所：本校講堂（1号館3階）
- ◇ 参加対象：中1～高3 新型コロナウイルス感染対策の観点から上限を200名程度に限定させていただきます。
- ◇ 内容：今回登壇の山田君・双川君からいただいた文面をそのままご紹介いたします。この度、ジョージア工科大学新2年の双川凜生（令和2年度卒）とハーバード大学新3年の山田健人（令和元年度卒）の2名により、「海外大進学を考える会」を開催いたします。海外大進学を決めた経緯から出願までのプロセス、現地での勉学の実情などについて、経験を踏まえて率直に語ります。また、質疑応答や歓談の時間を十分に設け、皆さんの疑問に丁寧にお答えしたいと考えています。海外大学に漠然とした興味を抱いている中学生から、出願を具体的に検討している高校2、3生まで、海外大進学に少しでも関心のある皆さんの参加をお待ちしております。

◇ 参加希望受付：

参加希望生徒はグローバル教育部（2号館2階）に来室の上、クラス・氏名・保護者の参加の有無をお申し出下さい。今回の内容は在校生向けのものになると聞いております。親御さんのご出席も承りますが、感染対策の観点から各家庭1名まででお願い致します。また生徒向けの内容になることをあらかじめご了解下さい。親御さんのみのご参加の場合も生徒経由で御知らせいただければ結構でございます。火曜日はグローバル教育部の担当者が不在となりますので火曜日以外の来室を御願ひします。尚、親御さんご来校の場合はご面倒ですが、当日入校証とスリッパをご持参下さい。

◇ 当日の昼食：

生徒諸君は土曜日ですが、昼食を必ず持参して下さい。校外に出での昼食は許可しておりません。帰りのHRが終了したら自教室ではなく講堂で「黙食」を御願ひします。保護者の方は昼食をお済ませの上、ご来校下さい。ご協力のほど、どうかよろしく御願ひ致します。



Harvard University



Gorgia Institute of Technology

日中青年会議2022のお知らせ（中学生・高校生対象）

上記会議を主催する事務局よりご案内を頂戴しましたので、以下転載します。以前本校に在籍しUWCアルメニア校に移った櫻井君もスタッフとして関わっているとのことでした。

日中青年会議とは、例年ユナイテッド・ワールド・カレッジ香港校にて開催される、7日間のサマープログラムです。本年度は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、昨年と同じようにオンラインでの開催となります。今年で14回目の開催となるこの会議では、日本、中国、香港、台湾の4地域から集まった中高生が1週間を共にします。様々なアクティビティーや対話を通して、日中の親善大使を目指す若者が日中関係の歴史的背景や日中間の課題を考え、日中関係の改善に向けて話し合います。自発的学習、文化交流、地域交流の3つの概念に焦点をおき、1週間を通して主体的に学び続けることのできる環境を提供しています。日中関係に関心のある中高生や、英語を使って他地域の学生と交流し、学びを深めることに興味のある学生におすすめのプログラムとなっています。



SINO JAPAN YOUTH CONFERENCE

詳細は以下の URL から御覧いただけます。問い合わせ・申込は全て個人でお願い致します。

公式 HP

<https://lpcsjyc.wixsite.com/sjyc/conference-2021?lang=ja>

以下、プログラムの概要のみお伝えします。

1. プログラム期間：2022年7月28日～8月3日

2. 開催予定場所：オンライン

3. 募集人数：日本20名 中国本土20名 香港10名 および台湾10名 (計60名)

4. 出願資格：

以下の全ての項目を満たす方のみ、選考の対象となります。

1. 日本、中国本土、香港、または台湾いずれかの地域に市民権を有する、もしくはそれらの地域に永住権を持つ外国人。
2. 2022年7月の時点で、中学校、高等学校、高等専門学校またはこれに準ずる機関に在籍することが確実な者。
3. 日本語におけるコミュニケーションに問題がない者。
※ 日本チーム参加者として参加する場合の条件です。
4. 会議開催期間全日程、会議参加のためPCまたはタブレット端末、及びインターネット環境の確保ができる者。

5. 出願方法：

必要書類一式をご確認の上、下記のリンクから応募フォームにアクセスしてください。一定の時間を要しますので、お早めに確認いただくことをお勧めいたします。

書類 (クリックすると PDF ファイルが開きます)

- a. 参加者応募要項
- b. 応募エッセイ設問
- c. 応募同意書・保護者承認書

応募フォーム (クリックすると Google Form が開きます)

- a. 応募フォーム

6. 出願スケジュール

締め切り:2022年6月5日(月) 日本時間23時59分

結果通知:7月上旬

7. 選考方法

各出願者につき、少なくとも3人のオーガナイザーが出願書類を確認し、エッセイの内容や質を基に公平に評価します。書類選考に合格された方には、出願用紙に記載されている連絡先にEメールにてオンライン面接(日本語・英語で15分程度行われます。)の詳細を通知いたします。最終的に、出願書類、面接内容を総合的に判断し、合格者を決定いたします。最終結果は、Eメールにて通知させていただきます。

8. 経費：無料

上智大学 Africa Weeks 2022 及び上智大学国連 Weeks June 2022 開催のお知らせ

上智大学が例年開催しているプログラムの案内が届きました。新型コロナウイルス感染防止の観点からオンライン開催となります。日頃の授業ではあまり接することの多くないアフリカのことや国連が果たす役割について専門家の話を直接聞けるチャンスです。費用は無料です。プログラムによって対象学年が若干異なりますが、ぜひ活用してみてください。参加には事前申し込みが必要となります。申し込みは全て個人でお願い致します。

アフリカ・ウィークス（5月16日（月）～28日（土））

対象：高校生・大学生・教職員・一般

5月17日（火）講演会「西アフリカにおける言葉の力」鈴木 裕之 教授

5月19日（木）セミナー「上智大学アフリカ研究紹介」山崎 瑛莉 講師他

5月24日（火）シンポジウム「アフリカ地域から見た日本」 上智大学授業と同時開催

別日程で学生有志によるアフリカを楽しむ企画も用意されています。

各日の開催時間・内容の詳細・申込の詳細は以下の URL をご参照下さい。

<https://www.sophia.ac.jp/jpn/news/PR/AfricaWeeks2022.html>

国連 Weeks（6月3日（金）～17日（金））

対象：どなたでも参加可

6月 3日（金）栄養サミットと日本が果たす役割

6月 6日（月）人間の安全保障：日本の評価とグローバルな展望

6月 8日（水）ウクライナ紛争と国連憲章に基づく国際秩序の将来

6月11日（土）文化的でインクルーシブなコミュニケーション（医療編）

6月14日（火）JICA の平和構築への挑戦～国際機関との連携も視野に～

6月15日（水）16日（木）オンラインによるキャリア・セッション

各日の開催時間・登壇者・内容の詳細・申し込みの詳細は以下の URL をご参照下さい。

<https://www.sophia.ac.jp/jpn/news/PR/UNWeeksJune2022.html>

